

## 日本シェリング協会 第33回学術大会（富山大学・五福キャンパス）のお知らせ

第33回大会は、2024年7月6日・7日に、富山大学・五福キャンパスにて、対面会場のみで実施します。開催校責任者は伊東多佳子会長です。

大会参加の事前申し込みは不要ですが、懇親会についてはオンラインでの事前申し込みをお願いさせていただきます予定です。リンクについては近日中にホームページと（会員の方には）メールでご連絡します。

### ・参加費

大会参加費：A会員 1,000円 B会員 500円

非会員 1,000円（公開講演会のみを聴講される方は無料です）

懇親会費(案)：A会員 5,000円 B会員 3,000円

非会員：常勤職 5,000円、それ以外の方 3,000円

・懇親会費については、参加者の人数により、若干の金額の変動が予想されます。ご了承ください。

### ・会場

発表会場：富山大学・教育学部3棟332講義室、控室342講義室（地図のB3の建物になります）

懇親会会場：AZAMI（大学内、正門近く。地図のD4の建物になります）

### ・Wi-Fiの環境について

会場ではeduroam（エデュローム）が使用できます。発表資料についてはOneDriveのリンクにアップロードします。リンクは当日に会場で掲示します。

### ・第33回大会プログラム

2024年7月6日（土）

12時—12時40分 理事会

12時50分—13時30分 総会

13時40分—16時40分 シンポジウム「ドイツ観念論美学の展開とその射程——「抒情詩」ないしは「抒情的なもの」の概念を中心に」

登壇者：小野寺賢一（大東文化大学）「抒情的主体（lyrisches Subjekt）」の誕生——ドイツ観念論美学における抒情詩概念の展開とその帰結」

國司航佑（立命館大学）「イタリアにおける「ヘーゲル美学」の受容をめぐって——デ・サンクティスの文学理論を中心に」

村上祐紀（拓殖大学）「鷗外における「抒情詩」概念の定着と展開」

司会：八幡さくら（一橋大学）

17時—18時 公開講演会 伊東多佳子（富山大学）「失われゆく風景のために——気候危機の時代における風景の美的観照について——」司会：武田利勝（早稲田大学）

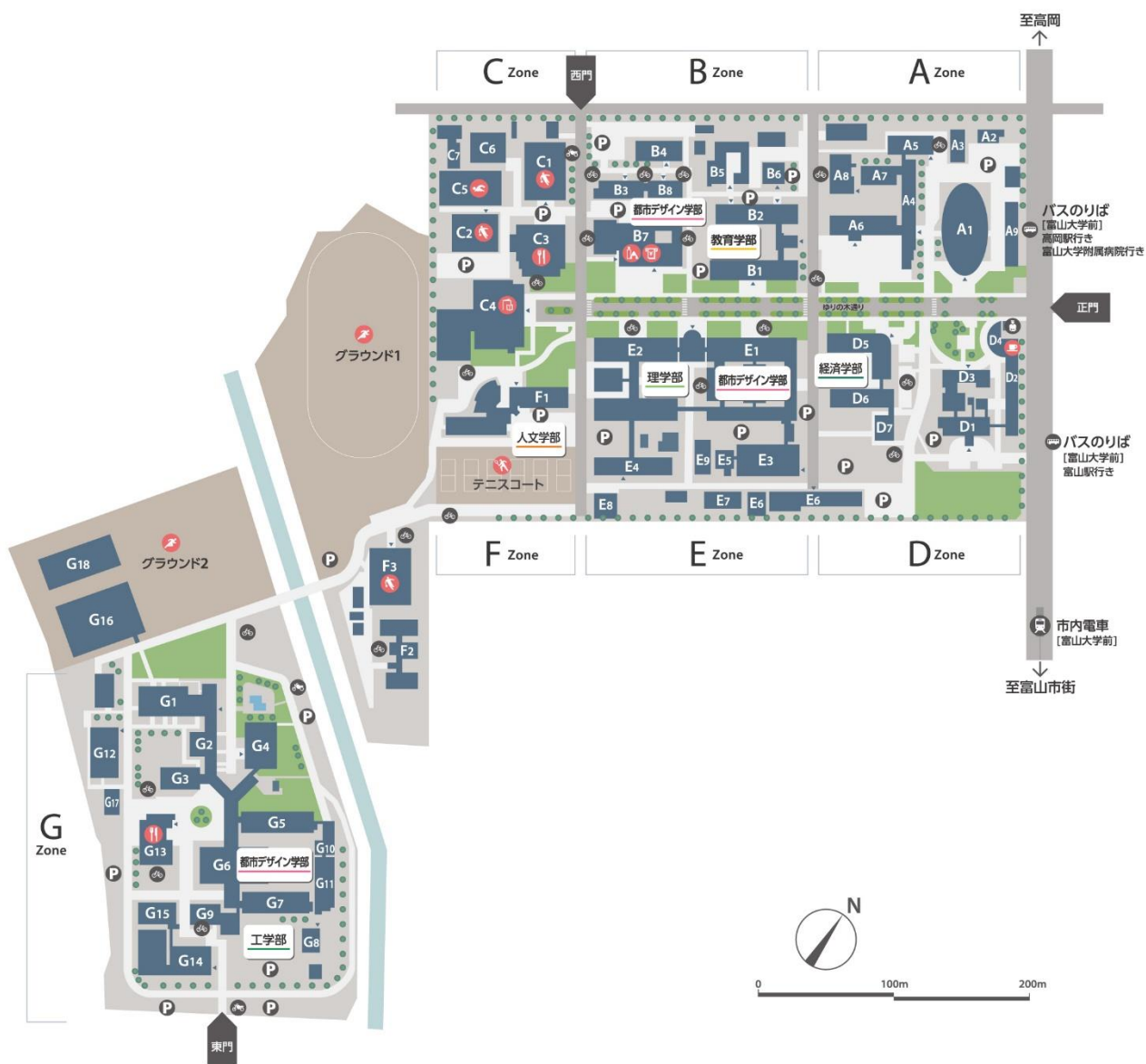
18時30分—20時30分 懇親会

7月7日(日)

10時—10時40分 一般研究発表1 浅野雄大(東京大学大学院博士課程・美学)「リアル美学におけるロマン主義的無限と資本主義的無限」 司会: 桑原俊介(上智大学)

10時40分—11時20分 一般研究発表2 沈好(東京大学大学院修士課程・哲学)「有限性と絶対性——シェリング『自由論』における人格性概念についての一考察」 司会: 橋本崇(東海大学)

11時30分—12時30分 特別報告 八幡さくら(一橋大学)「女性哲学者の不在が示す哲学史の問題:『女性哲学者たち』の紹介を通して」 司会: 後藤正英(佐賀大学)



### 富山大学・五福キャンパス

大会会場はB3、懇親会会場はD4になります。

富山駅より市電(「富山駅」停留所 2系統・5系統(大学前方面))ないしはバス(富山駅南口3番乗り場「富山大学経由」)を利用して20分ほどで到着します。